

消火設備 スプリンクラー消火設備の停電時の対応について - 西日本防災システム

停電時

通常のスプリンクラー消火設備が設置されている防火対象物の非常電源は

ほとんどの防火対象物は **非常用発電機**です。

停電時には、発電機が自動起動しポンプの起動状態にかかわらず、電源は供給されます。

警報など

停電時の常用電源 **断** を監視する機能があれば、停電時に警報が送出されます。

発電機の運転時に、運転表示が出る機能があれば、送出されます。

発電機運転中に、様々な警報(温度上昇、異常回転数感知、オイル圧力低下、など)が送出される場合があります。**発電機運転停止**となる警報も多数ありますので、ご注意ください。

復電後

常用電源が復電しますと、発電機メーカーと機種によりですが、数分後に**自動停止**します。

停電により、消火設備に直接影響はありませんが、復電後は設備業者に点検を依頼してください。

停電時の長時間にわたる無負荷運転は、発電機に悪影響を及ぼす場合がありますので御注意ください。



消火設備 スプリンクラー消火設備の停電時の対応について - 西日本防災システム

停電時の火災

非常電源が供給されている場合、通常の火災時と同様の動きが可能です。

非常電源の供給が遮断されている場合は、消火器等の対応をしながら、避難を最優先してください。



西日本防災システム
NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd
<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社Top Pageへ 